

# 令和2年度「府中町キッズ環境調査プロジェクト」活動報告

府中町立府中東小学校4年生

## 1 本年度の取組

総合的な学習の時間や理科、児童会行事などにおいて、協働して主体的に取り組む学習活動を行った。また、児童の環境に対する意識を高めるために、より探究的活動になるよう相手意識や目的意識を明確にした。校内の自然に触れ合う機会を多く取り入れ、自分たちにとって身近な環境で活動できるようにした。

## 2 主な活動の流れ

### ① 校内の自然について

- 府中東小学校の校庭や自然観察園には、いろいろな種類の木や草が生えている。しかし、「身近な自然」と聞くと、児童は校外の自然ばかりを挙げた。そこで、校内の自然はないのか、調べる活動を行った。
- 理科で「ヘチマ」について学習し、総合的な学習の時間においてもヘチマの栽培を行った。

### ② 自然クイズ

- 調べてみると、校内にはたくさんの植物があることがわかった。その植物の名前や特徴をクラスみんなで分担して本やインターネットで調べていった。その調べた結果をみんなで楽しみながら共有するために、それぞれ調べた内容を使ってクイズにした。クラスでクイズ大会を行ったが、校内の自然を満喫するのは自分たちだけでよいのかという課題が浮かび上がった。



### ③ 東っ子F e s t i v a l

- 府中東小学校全体で、お祭り&スタンプラリーをするという児童会行事が企画された。そこで4年生はお祭りの出店として、学校全体の人に校内の自然を満喫してもらうために自然クイズをしようということになった。

### ④ ヘチマの生育不良について

- 理科で栽培していたヘチマだが、教科書に載っていたヘチマのグリーンカーテンの写真と比べると、葉が少なく、生育不良であることがわかった。なぜうまく育たなかったのか、様々な原因を考え、本やインターネットで調べたり、いつも校内の植物の手入れをしてくださっている川崎さんに話を伺ったりした。



### ⑤ 土作り

- ヘチマがうまく育たなかった原因は土にあるのではないかと考えた。そこで、バケツの中にサクラやケヤキの落ち葉を集め、腐葉土作りに取り組んだ。

### ⑥ 来年度に向けて3年生へ

- 来年度4年生になり理科でヘチマを育てる3年生へ向けて、自分たちが調べて得た情報をリーフレットや新聞にまとめて伝える活動を行った。



## 3 成果と課題

- 身の回りにある自然を利用して活動したことで、身近な自然への興味・関心が高まった。
- 様々な体験を通して、多くの児童が自然を大切にする態度を身につけることができた。
- 自分たちが考えたことや話し合ったことを基に、実際に活動する体験を繰り返したことで、課題発見・探究力が高まった。
- 「東っ子F e s t i v a l」で、自分たちの学習の成果を他学年に発信することができた。そのことを通して、児童の自己有用感を高めることができた。
- コロナ感染拡大もあり、活動にかなり制限があった。